

明日、陽はふたたび (2000)

DOMANI
TOMORROW

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 イタリア
色彩 Color
時間 106分
初公開日 2002/09/21
公開情報 シネマテン

【キャッチコピー】

廃虚の中から「希望」が見える。

【解説】

1997年9月、実際に起こったイタリア中部の“アッシジの大地震”を背景に、人々が健気に生きる姿を描いた群像劇。監督は「かぼちゃ大王」のフランチェスカ・アルキブージ。監督は被災地のウンブリア地方の町に赴き、実際に被災した子供たちの文集や体験、現地の人々の話を基に脚本を書き上げた。

イタリアの古都アッシジを、夜、大地震が襲った。住民は避難してテントなどでの共同生活を始めた。子供たちにとっては楽しい体験だが、大人たちは失意の中、日々の生活を営んでいく。小学生のアゴスティーノは大好きな母が他の子供たちに優しく接するのを見て嫉妬している。一方、クラスメートの少女2人はアゴスティーノをめぐる友情にヒビが入っていく。フレスコ画の傑作アンジェリコの『受胎告知』を修復するイギリス人のアンドリューは、仕事に夢中で妻をほったらかし。そして、小学校の教師ベティは生徒たちを懸命に励まし続ける……。

【クレジット】

| | | | |
|-------|----------------|---------------------|-------------|
| 監督 | フランチェスカ・アルキブージ | Francesca Archibugi | |
| 製作総指揮 | ガイド・デ・ラウレンティス | Guido De Laurentiis | |
| 脚本 | フランチェスカ・アルキブージ | Francesca Archibugi | |
| 撮影 | ルカ・ビガッツィ | Luca Bigazzi | |
| 音楽 | バティスタ・レーナ | Battista Lena | |
| 出演 | マルコ・バリアーニ | Marco Baliani | パオロ・ゼレンギ |
| | オルネラ・ムーティ | Ornella Muti | ステファニア・ゼレンギ |
| | ヴァレリオ・マスタンドレア | Valerio Mastandrea | ジョヴァンニ・モッチャ |
| | イラリア・オッキーニ | Ilaria Occhini | モッチャ夫人 |
| | パトリツィア・ピッチニーニ | | 教師ベティ |
| | ジェームズ・ピュアフォイ | James Purefoy | 壁画修復家アンドリュー |
| | ダヴィド・ブラッチ | David Bracci | アゴスティーノ |
| | ニコロ・センニ | Niccolo Senni | フィリッポ |
| | マルゲリータ・ポレーナ | | ヴァーレ |
| | ミケーラ・モレッティ | Michela Moretti | ティーナ |
| | パオロ・タヴィアーニ | Paolo Taviani | 文化大臣 |